

ポジショニングから行う 食事介助スキル

～POTT(ぽっと)をやってみよう!～

皆さんが行われている食事介助の対象者は、どのような姿勢になっていきますか？時々、むせたりしませんか？ POTT(ぽっと)プログラムとは、「ポジショニング(P)で食べる(T)喜びを伝える(T)」の略称で、食事時のポジショニングスキルと教育方法です。今回の研修は POTTプログラムを活用し、実際に、食事介助の演習を行います。明日からの実践に繋がるよう、少人数制の体験学習で食事介助スキルをお伝えします。

10:00 ～12:00	オリエンテーション POTT プログラムに沿った講義+デモンストレーション
13:00 ～16:00	演習 POTT プログラム (ベッド・車椅子) デブリーフィング・発表・質疑応答 アンケート記入/終了オリエンテーション

※受講時、バスタオル、フェイスタオル各1枚、スプーン1本(ティースプーンか小さめの物)、飲み物の持参をお願いします。

講師：宮田 栄里子 氏 紀南病院(田辺市) / 摂食嚥下障害看護認定看護師
POTT プロジェクト副理事

日程：平成31年 1月 27日(日) 10:00～16:00

対象：介護に関わる職員等(30名)

会場：和歌山県立情報交流センターBigU 研修室1

申込：×切り 1月 21日(月)～17:00

受講料：2,000円 ※お支払方法は受講通知にてお知らせいたします。

◇ 受 講 申 込 票 ◇			
ふりがな		職種	資格
氏名			
事業所名			
FAX番号：	TEL番号：		
緊急連絡先： (携帯番号等)	実務経験：		

※ 受講の可否は、FAXで連絡します。 ※ 電話での問い合わせ・受付時間 9:00～17:00

申込先 Fax (0739) 22-6569 ・ Tel (0739) 22-6589

※ 記載された個人情報は、適正管理を行い事業における運営管理以外の目的に利用することはありません。